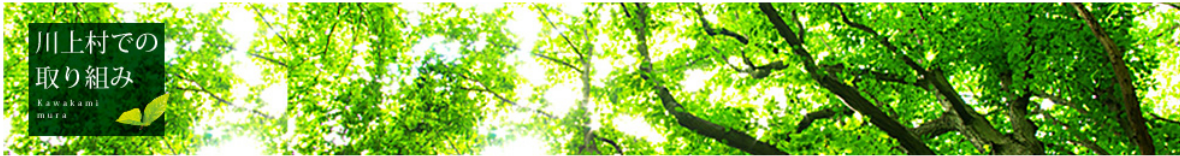


トップページ > 川上村での取り組み > 自然照明システム



川上村での
 取り組み
 Kawakami
 mura

これまでの
 取り組み
 ③

環境に配慮した自然照明システム

「蓄光ガラススタイル」を使った、自然照明システムの設置

(2012年度)

日中に太陽光を蓄えて暗くなると発光するという「蓄光ガラススタイル」を使い、環境に配慮した自然照明システムの設置を目指したプロジェクトです。

具体的には、川上村にある遊歩道に蓄光ガラススタイルを埋め込み、約600mの銀河道（ミルクレーウェイ）を敷いて、夜間の安全を確保しつつ遊歩道の雰囲気を高めて村おこしの起爆剤にするという計画の提案を行いました。



「蓄光ガラススタイル」の製作風景

● テスト施工を実施 2012年12月

2012年12月15日、本格実施を想定し、本プロジェクトの推進責任者である工学部環境工学科の岡本客員教授と古嶋准教授、それに同学科の学生たちが川上村に向きテスト施工を実施しました。

日暮れになると、ほのかに光るミニ銀河道が見事に浮かび上がりました。



施工前の遊歩道



蓄光ガラススタイルを埋め込みます



ほのかに浮かび上がる銀河道

川上村での取り組み

- 川上村との連携協定と主な取り組み
- コンバートEV
- 川上村PRコンテンツ制作

▣ 村内観光施設の再開発企画を提案

▣ 桜ライブキャスト

▣ 川上村高齢者の健康・体力増進プロジェクト

▣ 「割り箸」を利用してエコ活動

▣ 旧川上東小学校リノベーション

▣ 自然照明システム

▣ 源流分枝サイン設置

▣ 「まちデコール」 出展



学校法人 常翔学園

これからの学園

公開特許一覧

摂南大学

事業報告書・財務状況

行動規範

広島国際大学

公益通報窓口

校友の広場[卒業生のためのポータルサイト]

常翔学園中学校・高等学校

知的財産ポリシー

常翔啓光学園中学校・高等学校

利益相反関係

[サイトポリシー](#)

[ソーシャルメディアポリシー](#)

[プライバシーポリシー](#)

[学内専用](#)

©2022-2023 Osaka Institute of Technology.

